

vol. 19

01
2025

Hiroshima Center Rotary Club

Monthly Magazine



ロンガルス絵画同好会 迫田勝明会員作品 「夜の帳の幣舞橋 釧路」

広島中央 ロータリークラブ

活動記録：2025年1月のまとめ

事務局

例会日：毎週月曜 12:30～13:30
例会場：リーガロイヤルホテル広島
広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL：082-221-4894
FAX：082-221-4870
E-mail：hcrcl@godorc.gr.jp
URL：https://hcrcl.gr.jp/



2025/1/6

第2044回例会

場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

会員卓話

会長新春挨拶・巳年生まれ会員「大いに語る」

卓話者

会長・平松会員・杉本会員・黒瀬会員・神保会員・
藤村会員・小林会員・村本会員・三宅会員・下原会員・
猪垣会員・政岡会員・光村会員・石原会員

担当委員会

プログラム

ゲスト

李 道宇さん（米山奨学生）

祝事等

- ・会員誕生日（5名）平松 山肩 嶋本 澁谷 吉清
- ・特別なお祝い（喜寿2名） 児玉 頼岡
- ・配偶者誕生日（11名）
吉川恵 頼岡 村本 戸田 土肥 出崎 三宅
児玉 沖本 緒方 楨殿

会長時間

皆様、あけましておめでとうございます。年頭にあたり、皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。こうして年頭に皆様のお健やかなお顔を拝見できて嬉しく思っております。2025年が皆様にとって素晴らしい年となりますことご祈念申し上げます。

2025年の干支は乙巳（きのとみ）の年です。乙は草木がしなやかに成長していく意味であり、巳年のシンボルである「蛇」は、脱皮を繰り返す不老不死を象徴する生き物であることから、再生や変化を繰り返しつつ、伸びやかに発展していく年になる、とも言われています。

当クラブでも細かな変化を繰り返しながら、50周年に向けて更に発展していく年にしたいと思います。

さて、1月は職業奉仕月間となります。職業奉仕は、職業を

通じて社会に貢献する理念を基盤としています。ロータリアンはそれぞれの職業において高い倫理基準を保ち、社会や地域の発展に寄与することを目指します。具体的には、自己研鑽を重ねて、自分の職場を健全に守ると共に、お客様、取引先様、従業員など、自分の事業と関係を持つ人々に幸せをもたらすことが大切かと思っております。その心を持って事業を営んでいけば、自社の業績も必ずや利益をもたらすことができるのではないかと思います。職業を通じて、自分の周りにいる人々を幸せにする目標を掲げて、社会や事業の発展に寄与していきましょう。

私自身、広島中央ロータリークラブの会長として残り半年になりますが、全力で頑張っていきますので引き続きご協力、ご指導ご鞭撻をお願い致します。



1月誕生日の会員

会員卓話の風景（大田会員）



卓話内容はホームページに掲載しております



場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

ゲスト卓話

「特殊詐欺・SNS型投資詐欺等の現状と対策について」

卓話者

広島県警生活安全部参事官兼生活安全総務課長
大下 哲也 様

担当委員会

プログラム

ゲスト

高橋 翔太 様（広島県警生活安全総務課）

祝事等

- ・連続出席表彰（3名）宗正 山野井 宮下
- ・結婚記念日（3名）楨殿 出崎 西川公

会長時間

「大人の社会科見学」

皆さん、こんにちは。例会のご出席ご苦労様です。

本日は、ゲスト卓話の講師として、広島県警生活安全部参事官兼生活安全総務課長大下哲也様と広島県警生活安全総務課の高橋翔太様に、例会にお越しいただきました。後ほどの卓話、宜しくお願いします。

本日は「社会科見学」についてお話します。「社会科見学」と申しますと、学生時代に先生に引率されて訪問するイメージもあり、子どものためのものという印象が強いのですが、大人だからこそ楽しめる施設もたくさんあります。

社会科見学には、大きく分けて「工場見学」「企業博物館」「国の施設の公開」があります。

まず、「工場見学」であれば、実際のモノづくりの現場を見れたり、慣れ親しんだ商品の企業文化に触れることができ、感動すること多いかと思います。また、普段は入れない場所に案内してもらえたり、お土産がもらえたり、買い物をしたりと、いろいろな楽しみ方もできます。見学や訪問を受け入れている会社を探すのは、インターネットの工場見学会等の紹介を一覧にしたサイトから選ぶ他、気になる企業の公式サイトを訪れて調べることもできます。

次に、「企業博物館」は企業が運営しているミュージアムで、自社の歴史や製品、コレクションなどを展示している施設です。博物館クラスになると見ごたえも十分で、大人でも満足感が得られると思われます。こちらも全国にありますので、インターネットで情報収集するのがお勧めです。

最後が、国や官公庁の施設の公開です。例えば、国会議事堂、迎賓館、最高裁判所、皇居、京都御所、防衛省、造幣

局、日本銀行、警視庁などの施設が見学できます。ニュースで見聞きする場所の内部を見られるのも楽しいですし、建築物としても一見の価値があります。こちらも官公庁のホームページなどで見学の案内が確認できます。

個人的には、京都御所の中の京都迎賓館と迎賓館赤坂離宮が日本中の伝統工芸品の技を駆使して作られた調度品があり、「モノづくり」に携わる人間としては一度訪れる価値はあると思います。

いくつになっても探求心を持ち、教養を高めていけば、人生はもっと豊かに輝くのではないかと思います。是非、大人の「社会科見学」を体験してみても如何でしょうか。

ロータリークラブでは、職場訪問例会があります。職業奉仕委員長にプレッシャーをかけるつもりはありませんが、他のロータリアンの職場に伺って、見学や体験ができることを楽しみにしております。



連続出席表彰

ゲスト卓話の風景



卓話内容はホームページに掲載しております



場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

クラブフォーラム

卓話者

戦略計画委員会委員長 山野井 秀樹 会員

担当委員会

戦略計画

祝事等

ニコニコ箱時間に紹介 (S.A.A委員長)

- ・入会月 (4名) 山野井 宗正 七枝 宮下
- ・創業月 (9名) 城本 藤村 児玉 大久保 猪垣 赤羽 大本 石原 三宅

会長時間

「2025年は昭和100年」

本日は、広島ロータリークラブの広谷清様、広島陵北ロータリークラブの伊藤弘幸様に例会にお越しいただきました。どうぞ例会をお楽しみください。

本日のクラブフォーラムでは、戦略計画委員会の山野井委員長から昨年末に行いましたアンケート調査の内容をご案内いただくと共に、当クラブの創立50周年に向けたクラブのビジョンの策定等についてフォーラムでみなさんと検討していただく予定です。山野井委員長、よろしくお願ひします。

今年2025年は「昭和100年」に当たります。昭和元年である1926年を1年と数えるため、昭和100周年は2026年となりますが、今年「昭和100年」という重要な節目です。昭和は1926年12月25日に始まり、世界恐慌や第二次世界大戦の苦難を乗り越え、高度経済成長やバブル経済などの繁栄を経験しました。その一方で、2025年の日本は「2025年問題」と呼ばれる超高齢化社会に直面しています。団塊の世代が後期高齢者となり、人口の5人に1人が75歳以上になると予測される中、医療や介護体制、社会保障制度への負担が深刻化しています。

地方の過疎化や人口減少も進み、地域経済の衰退やインフラ維持の困難さが課題となっています。さらに、気候変動による自然災害のリスクも高まり、これらに対応する社会全体の取り組みが求められています。

一方で、「昭和100年」を迎える今年には希望も見いだせる年です。昭和時代に培われた勤勉さや創意工夫の精神は、現代の課題を克服するための貴重な資源です。ロボット技術やAI、医療テクノロジーの進展は、介護や医療分野において重要な役割を果たしています。地方創生の取り組みも進展しており、リモートワークの普及により地方移住が促進され、地域経済の活性化や新たなライフスタイルの定着が期

待されています。

昭和を象徴する文化や価値観も注目されています。当時の常識や日用品が、今では懐かしさとともに新鮮な魅力として再評価されています。カセットテープやレトロゲーム、昭和レトロのブームなど、若い世代が昭和を楽しむ動きも広がり、観光振興や地域活性化の一助となっています。

昭和を知る世代にとっては「つい最近」のように感じられるかもしれませんが、昭和元年から100年という時間の重みを感じる年です。この節目を通じて、昭和という時代の記憶を共有し、その意義を改めてかみしめるとともに、未来に向けた新たな希望を育む年にしたいものです。

クラブフォーラムの風景



山野井戦略計画委員会委員長

